

梅雨前線に伴う降雨による防災情報(第5報)

新庄河川事務所では、土砂災害対策支部「注意体制」を設置しておりましたが、鮭川流域の主寝坂雨量観測所で降り始めからの連続雨量が120mm を越えたため、7月8日17時00分、警戒体制を設置しました。今後、天候の状況を見て鮭川流域の砂防施設の巡視・点検を実施する予定です。

また、鮭川流域の真木水位観測所で氾濫注意水位を超えたため、7月8日15時30分に河川災害対策支部「警戒体制」を設置しました。

1. 新庄河川事務所の体制

7月8日(月)12時00分 土砂災害対策支部「注意体制」設置

7月8日(月)14時00分 河川災害対策支部「注意体制」設置

7月8日(月)15時30分 河川災害対策支部「警戒体制」設置

7月8日(月)17時00分 土砂災害対策支部「警戒体制」設置

※土砂災害対策支部設置基準

注意体制:連続雨量80mmに達し土砂災害の恐れがある場合

警戒体制:連続雨量120mmに達し土砂災害の恐れがある場合

2. [砂防情報]雨量情報(7月8日17時00分)

[立谷沢川流域]肝煎雨量観測所 連続雨量106mm(降雨継続中)

[赤川流域]蘇岡雨量観測所 連続雨量86mm(降雨継続中)

[鮭川流域]主寝坂雨量観測所 連続雨量120mm(降雨継続中)

小又雨量観測所 連続雨量113mm(降雨継続中)

[寒河江川流域]日暮沢 連続雨量85mm(降雨継続中)

3. [河川情報]水位情報[最上川中流17時現在]

河川名	観測所名	現在の水位	状況	水防団待機水位(レベル1)	氾濫注意水位(警戒水位)(レベル2)	避難判断水位(レベル3)	氾濫危険水位(危険水位)(レベル4)
鮭川	真木	5.51m	上昇中↑	2.50m	3.50m	6.00m	6.90m
真室川	真室川	2.27m	下降中↓	2.00m	3.00m	3.70m	4.40m
金山川	平岡橋	2.73m	下降中↓	1.80m	2.50m	3.10m	3.50m

4. 今後の見通し

鮭川流域では水位が高い状態が続くと予想されますので十分に注意ください。

《発表記者会：鶴岡記者会、新庄記者会》

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 新庄河川事務所

山形県新庄市小田島町5-55

TEL:0233-22-0262

副所長 齋藤 信哉(内線205)砂防

副所長 田中 和博(内線204)河川

調査課長 荒澤 慎一(内線351)